



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL <http://www.furuyametals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 榊田 裕之 TEL 03-5977-3377
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	9,351	△15.8	1,651	△44.3	1,672	△44.0	1,104	△37.4
2019年6月期第2四半期	11,102	6.1	2,965	109.0	2,986	106.9	1,764	77.9

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 1,118百万円 (△36.4%) 2019年6月期第2四半期 1,758百万円 (75.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	186.93	185.86
2019年6月期第2四半期	245.67	244.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	33,331	13,010	38.8
2019年6月期	29,793	14,037	46.8

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 12,918百万円 2019年6月期 13,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	△5.4	3,320	△25.6	3,220	△28.2	1,940	△28.4	328.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2Q	7,265,212株	2019年6月期	7,265,212株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	1,528,983株	2019年6月期	1,083,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2Q	5,906,427株	2019年6月期2Q	7,181,643株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税増税の影響は軽微で米国経済や国内設備投資が堅調に推移したものの、米中貿易摩擦の激化や日韓関係悪化の中、全体として足踏み状態が続きました。

このような経済環境の中、国内向けイリジウムルツボは顧客の生産調整は続いたものの、HD向けルテニウムターゲットの受注回復が鮮明となり、触媒・有機EL向けや電極向けの化合物が堅調に推移し、半導体向け温度センサー・銀合金ターゲットの受注も底打ち感が出てまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高9,351百万円(前年同四半期比15.8%減)、売上総利益2,755百万円(前年同四半期比31.7%減)、営業利益1,651百万円(前年同四半期比44.3%減)、経常利益1,672百万円(前年同四半期比44.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,104百万円(前年同四半期比37.4%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

①セグメント別の業績

[電子]

米国向けの単結晶育成装置向けイリジウムルツボや、ガラス溶解装置向け貴金属製品の受注が堅調に推移しましたが、スマートフォンなどのSAWデバイス(必要な周波数信号を取り出すデバイス)に使用されるリチウムタンタレート単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注が低調に推移したことから、売上高1,631百万円(前年同四半期比15.2%減)、売上総利益452百万円(前年同四半期比31.3%減)となりました。

[薄膜]

HD向けルテニウムターゲットの受注回復が鮮明となる一方で、スマートフォンなどのタッチパネル配線向け銀合金ターゲットの受注が軟調に推移したことから、売上高4,257百万円(前年同四半期比15.6%減)、売上総利益1,260百万円(前年同四半期比28.8%減)となりました。

[センサー]

半導体製造装置メーカーや海外半導体メーカーからの受注は軟調だったものの、高付加価値製品の受注が堅調に推移したことから、売上高1,113百万円(前年同四半期比0.8%減)、売上総利益353百万円(前年同四半期比3.4%増)となりました。

[ケミカル]

触媒・有機EL向けや電極向けの貴金属化合物の受注は堅調だったものの、貴金属原材料の受注や精製受注が軟調に推移し、前年同四半期のような前倒し受注がなかったことから、売上高2,287百万円(前年同四半期比21.9%減)、売上総利益674百万円(前年同四半期比45.8%減)となりました。

②海外売上

当第2四半期連結累計期間における海外売上高は4,828百万円(総売上高に占める割合は51.6%)となりました。地域別にはアジア向け売上高3,399百万円(海外売上高に占める割合は70.4%)、北米向け売上高1,015百万円(海外売上高に占める割合は21.0%)、欧州向け売上411百万円(海外売上高に占める割合は8.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は33,331百万円(前連結会計年度末比3,538百万円の増加)、負債は20,321百万円(前連結会計年度末比4,565百万円の増加)、純資産は13,010百万円(前連結会計年度末比1,027百万円の減少)となりました。

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産残高は22,089百万円となり、前連結会計年度末比2,188百万円増加いたしました。これは売掛金が669百万円、たな卸資産が1,475百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産残高は11,242百万円となり、前連結会計年度末比1,349百万円増加いたしました。これは有形固定資産が1,443百万円増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債残高は17,294百万円となり、前連結会計年度末比3,738百万円増加いたしました。これは未払法人税等が718百万円減少しましたが、買掛金が1,251百万円、短期借入金が3,300百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債残高は3,027百万円となり、前連結会計年度末比826百万円増加いたしました。これは長期借入金が757百万円増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産残高は13,010百万円となり、前連結会計年度末比1,027百万円減少いたしました。これは利益剰余金が671百万円、自己株式が1,705百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年8月7日付「2019年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しております計画から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,748	1,678
受取手形及び売掛金	2,499	3,137
商品及び製品	539	555
仕掛品	1,590	822
原材料及び貯蔵品	12,841	15,068
未収消費税等	595	689
その他	86	135
流動資産合計	19,901	22,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,294	2,247
機械装置及び運搬具(純額)	3,643	4,679
土地	1,724	1,727
リース資産(純額)	66	122
建設仮勘定	1,193	1,586
その他(純額)	47	49
有形固定資産合計	8,970	10,413
無形固定資産	52	50
投資その他の資産		
投資有価証券	28	29
繰延税金資産	735	641
その他	107	109
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	870	778
固定資産合計	9,892	11,242
資産合計	29,793	33,331

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,329	3,581
未払法人税等	1,235	517
短期借入金	8,000	11,300
1年内返済予定の長期借入金	755	910
賞与引当金	267	237
役員賞与引当金	65	—
その他	902	748
流動負債合計	13,555	17,294
固定負債		
長期借入金	1,217	1,975
退職給付に係る負債	504	527
資産除去債務	25	25
その他	453	499
固定負債合計	2,201	3,027
負債合計	15,756	20,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金	5,414	5,414
利益剰余金	8,647	9,319
自己株式	△5,552	△7,257
株主資本合計	13,954	12,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
為替換算調整勘定	△12	△6
その他の包括利益累計額合計	△9	△2
新株予約権	92	92
純資産合計	14,037	13,010
負債純資産合計	29,793	33,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	11,102	9,351
売上原価	7,069	6,595
売上総利益	4,033	2,755
販売費及び一般管理費	1,067	1,103
営業利益	2,965	1,651
営業外収益		
受取利息	0	0
デリバティブ評価益	10	—
為替差益	3	29
助成金収入	13	12
その他	3	11
営業外収益合計	31	53
営業外費用		
支払利息	7	29
その他	4	2
営業外費用合計	11	31
経常利益	2,986	1,672
税金等調整前四半期純利益	2,986	1,672
法人税、住民税及び事業税	997	474
法人税等調整額	224	94
法人税等合計	1,221	568
四半期純利益	1,764	1,104
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,764	1,104

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,764	1,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	13
為替換算調整勘定	3	1
その他の包括利益合計	△5	14
四半期包括利益	1,758	1,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,758	1,118
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,986	1,672
減価償却費	214	220
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	7	29
為替差損益(△は益)	△4	—
デリバティブ評価損益(△は益)	△10	—
売上債権の増減額(△は増加)	271	△638
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,275	△1,475
仕入債務の増減額(△は減少)	1,033	1,123
未収消費税等の増減額(△は増加)	337	△94
たな卸資産から固定資産への振替	△1,055	△1,145
固定資産からたな卸資産への振替	51	—
その他	△113	127
小計	443	△182
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△7	△25
補助金の受取額	13	12
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△539	△1,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	△89	△1,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△8	△6
有形固定資産の取得による支出	△386	△748
その他	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△395	△754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,300
長期借入れによる収入	800	1,340
長期借入金の返済による支出	△452	△427
自己株式の取得による支出	—	△1,730
配当金の支払額	△718	△432
リース債務の返済による支出	—	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△370	2,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△854	△69
現金及び現金同等物の期首残高	3,068	1,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,214	1,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年9月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式452,200株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,729百万円増加しました。また、2019年9月26日開催の株主総会決議に基づく同日開催の取締役会決議により、譲渡制限付株式報酬としての自己株式6,900株の処分の実施を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が25百万円減少しました。よって当第2四半期連結会計期間末において自己株式が7,257百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,924	5,044	1,122	2,928	11,019	82	11,102
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,924	5,044	1,122	2,928	11,019	82	11,102
セグメント利益	658	1,771	341	1,244	4,016	16	4,033

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,631	4,257	1,113	2,287	9,289	61	9,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,631	4,257	1,113	2,287	9,289	61	9,351
セグメント利益	452	1,260	353	674	2,741	14	2,755

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

3. その他

(たな卸資産の固定資産振替)

当社グループは、当第2四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、たな卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が491百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が491百万円増加しております。また、「仕掛品」が158百万円減少し、「建設仮勘定」が158百万円増加しております。さらに、「商品及び製品」が495百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が495百万円増加しております。